

朝晩涼しく、ずいぶん過ごしやすくなって来ましたが、みなさまお元気でお過ごしですか？
我が家では、夏休みの育成クラブへ通う用のお弁当作りが終わり、ほっと一息ついているところです。
今年は1学期のうちに運動会も終わっているので、いつものようなパタパタ感もなく落ち着いた雰囲気です。
今のところは(^) 社会情勢がますます不安になってきた今日この頃、気持ちだけは余裕を持って穏やかに暮らしていきたいなと思っています。

◎ 赤峰勝人氏講演会 「土の生命 (いのち) 人の生命 (いのち)」に行ってきた♪

思い返せば去年の11月、友人の誘いで湯布院公民館で行われた講演会に行って、その時初めて赤峰さんのお話を聞いたのでした。我が家で玄米菜食を始めたのはそれがきっかけです。

ご存知ない方のために赤峰さんの紹介を少しだけ…

大分県野津町に生まれ育ち、宇宙の真理に根ざした循環農法で完全無農薬野菜やお米を育てるお百姓さん。
1986年「なすなの会」を組織し、なすな新聞の発行、なすな問答塾、百姓塾、各地での講演、食事指導、自然の食べ物を通じて循環の大切さを訴え続けているひと。

著書：「ニンジンから宇宙へ」「アトピーは自然からのメッセージ」ほか

赤峰さんのお話は、とにかく常識はずれでびっくりすることがいっぱい！目からウロコがぽろぽろ落ちまくりです！当たり前だと思っていたことが、実は誰かの手によってそういう風に思い込まされていただけだという事実を知ってしまうと、全てのことを畑が教えてくれたと語る、体験に基づく赤峰さんのメッセージが熱く心に響いてきます。

赤峰さんたち、なすなグループが目指すもの・・・循環農法の大切さを伝え、地球上から化学肥料と農薬をなくすこと、日本の穀物自給率100%を実現すること、自然海塩の大切さを伝え、日本中の人々が自然海塩をいただけるように推進すること、玄米食の素晴らしさを伝え、心身共に健康な人を増やすこと、などなど。
一度お話を聞いてみませんか？毎月第4日曜日には「なすな問答塾」が野津町で開かれていますよ～。
たくさん気づきが与えられること、保障します(^)

◎ ある日のブログより・・・

タクミの自由研究&私の趣味として、前から興味があった「ダンボールコンポスト」に本日挑戦開始！

「ダンボールコンポスト」って知ってますか？？簡単に言えば、生ゴミのリサイクル。

作り方はいくつかあるようだけど、だいたい必要なものは次のような感じかな。

<用意するもの>

- ・ダンボール箱 (底はダンボールを二重にする) ・ピートモス 15リットル
- ・もみがらくん炭 10リットル ・ダンボール箱を置く台 (ビールびんケースなど)
- ・虫除け用のふた (布やダンボールを加工) ・シャベル(攪拌用)



※ピートモスともみがらくん炭は、園芸店などにあります。

作り方は、

- ①ダンボール箱を組み立てて、②基材となるピートモスともみがらくん炭を入れ、よく混ぜて、
- ③ダンボール箱を通気性の良い台に乗せ、④日当たりが良く、雨のかからない、風通しの良い場所に置く。
- ⑤生ゴミを入れ、基材とよく混ぜ合わせる。と、とってもカンタン♪

昨日から取っておいたジャガイモの皮や、キャベツの芯や、コーヒーの粉など、約500グラムほどを投入して、姿が見えなくなるようによ～くまぜまぜ。



タクミには、毎日観察して日記をつけるように申し渡しました。

